

花のある 空間

大高 令子



早春の色あそび

今月の花材

雲竜梅・ラナンキュラス
(ガルティエ)

アンスリウム・トウヒ
(ユタ) (マツ科の枝葉)

寒い日が続くと、暖かい春が待ち遠しくなります。でも、寒い季節にあっても、球根からは元気いっぱい新芽が顔を出し、色とりどりの花を咲かせてくれます。

球根の花は種類が多だけに、花色選びには事欠きません。今週はパープル、来週はイエローと、週ごとに色を変えればオフィスの雰囲気もがらりと変わります。

まず、器を用意します。使う花色

との取り合わせで、同系色、反対色など、花と器の色合わせも意識してみましょう。

ここでは、同系色のボール型の器を合わせてみました。器には、たっぷりの水を入れておきましょう。

次に、花をアレンジします。トウヒ、雲竜梅、ラナンキュラス、アンスリウムの順に投げ入れます。

トウヒは、しっかりと下葉の処理をしておきましょう。雲竜梅は、水を

吸いやすいように枝の切り口をハサミで割っておきます。

ラナンキュラスは、高さに変化を付けて球根花の茎の美しさも見せるとよいでしょう。

アンスリウムは、アレンジの中央を避けて、アクセントになるよう左右どちらかに置いてください。

球根の花は水を吸い上げる力が強いので、毎日、水替えをして楽しみましょう。